



JA いわて花巻 田んぼの交流 (初夏)

6月9~10日の2日間、産地交流として岩手県東和町へ行って来ました。お米作り体験第二弾、今回は雑草取りです。春の交流で田植えをした苗は、元気に育っていました。そして無農薬の田んぼなので当然草が生えてきます。農家の方たちもこの草取りがとても大変だと聞いていました。私たちはその体験、交流田の雑草を取りに行ってきました。今回も花巻に着くとすぐ、お着替えをして田んぼへ。草取りのレクチャーを受け、1家族に1名生産者の方がついてくださり、一緒に作業をしました。草は抜いて捨ててしまうのだと思っていたら、抜いて丸めて田んぼに埋めるんです！その草が土の中の微生物のエサになり、稲の肥料になるのだそうです。私たちは、草を丸めて埋めていきました。はだしの足で入る田んぼの感触は入った人でないと分からないと思いますが、柔らかくて気持ちいいものです。土がひんやりとまとわりついてきます。突き刺さるものもなく、泥の中に足を入れられるこの体験は貴重です。慣れてくるとだんだん腰が痛くなってきました。顔を上げると向こう側がとても遠く見えます。改めて生産者の方たちの苦勞が身に沁みました。草取りが終了した後、男性陣で米ぬかを田んぼに撒きました。草が生えにくくなり、肥料にもなるそうです。女性陣は、春の交流で種まきをしてくれたラディッシュ、玉ねぎ、さやえんどうを収穫させていただきました。宿に戻り温泉で疲れをとった後はお待ちかねの夕食交流会。小山田美女会の皆さんによる郷土料理の数々。和牛やおいしいお酒。夏のイベント、そうめん流し。美味しくいただき交流を深めました。翌日は、佐々長醸造見学~成島和紙工芸館で紙漉き体験~成島毘沙門堂で地元色ある昼食。楽しい時間は過ぎるのが早い。産直ショップ「産直あおぞら」に寄り、新花巻駅で短いお別れ会をし、新幹線に乗り込みました。次は秋の収穫です。たわわに実るといいな。(C.N)



第19回通常総代会

6月12日(火)、横浜ベイシエラトンホテル&タワーズにて第19回通常総代会が開催されました。最初に、理事長、ご来賓の挨拶があり、第1号議案から第6号議案について提案がなされ、それぞれ賛成多数で承認可決され、閉会宣言の後、第19回通常総代会は閉会となりました。議案の内容、総代の方の質疑応答、いずれも熱意が感じられ、学ぶことの多い内容でした。



昼食休憩のあと、ピースポート代表の方のビデオメッセージとピースポート職員の方によるICAN活動の紹介や貴重な体験談を聞くことができました。様々な活動のパネル展示もあり、見所も満載でした。(Y.K.)

センター長のつぶやき

今回は本当に美味しい！この商品のオススメです

『岩手・おいしい産直十二穀』

産直100%の雑穀はパルシステムならではの12種の産直雑穀をブレンドしています。雑穀特有のにおいを抑えた香ばしい仕上がりで白米にまぜていつもの水加減で手軽に炊飯できますよ。



編集
後記

田んぼの交流体験談は横須賀エリアのブログ「まんまるのつぶやき」でより詳しく報告してあります。そちらも合わせてお読みいただけるとうれしいです！(CN)